

令和3年11月8日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：入院患者の口腔環境と摂食嚥下障害との関連

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2020年4月～2025年3月31日に藤田医科大学 岡崎医療センターへ入院された方で、入院中に歯科衛生士による口腔ケアや摂食嚥下リハビリテーションを受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

厚生労働省の2015年人口動態統計では、肺炎が死因の第3位(9.4%)であり、高齢者の肺炎の多くは誤嚥性肺炎といわれています。要介護高齢者に対して積極的な口腔衛生管理を行うことは、誤嚥性肺炎の予防のみでなく、口腔機能およびQOLの向上につながると報告されています。要介護高齢者や地域在住高齢者を対象とした口腔環境の変化および肺炎発症率を検討した研究は複数存在しますが、要介護状態になりやすい急性期病院の入院患者を対象とした研究は、現状ごくわずかです。

また、摂食嚥下障害患者の割合は高齢者で多く、口腔衛生状態の悪化により、誤嚥性肺炎などの感染症発症リスクを高めるほか、咀嚼能率の低下により、必要な栄養が確保できないなど、口腔をきっかけとした様々な問題が生じることが分かっています。

藤田医科大学 岡崎医療センターでは、入院患者全員を対象にOral Health Assessment Tool (OHAT)と呼ばれる口腔アセスメント評価シートを使用し、口腔環境の評価を行っています。そこで、2020年4月～2025年3月31日に当院へ入院し、歯科衛生士による口腔ケアや摂食嚥下リハビリテーションが行われた患者さんを対象に、口腔環境を調査し、摂食嚥下障害の有無、重症度を中心に、自立度や栄養面が口腔環境および肺炎発症率に変化を与えるかを検討することを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ番号、年齢、性別、主病名、既往歴、採血データ等

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5. 研究組織

本学の研究責任者：

藤田医科大学 岡崎医療センター 歯科

歯科衛生士 赤平 愛華

6. 除外の申出・お問い合わせ先

情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方に
ご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先まで
お申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益
が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範
囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学 岡崎医療センター 歯科

担当者：赤平 愛華（歯科衛生士）

愛知県岡崎市針崎町字五反田1番地

電話 0564-64-8800（代表）

e-mail:manaka.akahira@fujita-hu.ac.jp